

とよのはたかんうんえいみどりのかい

豊野畑かん運営水土里の会（長野市）

・組織の活動面積 A= 140 ha

・組織の構成員数 約 220 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) □

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成27年～

—

平成28年～

構成員

農家(豊野町土地改良区組合員)

長野市豊野町は、「りんごとぶどうの里」として、その歴史も古く、りんご栽培は、明治の後半に始まっています。

しかしこの地域は、年間の平均降水量が850mmと少なく、干ばつ対策として、昭和55年から平成8年まで国の補助事業である「県営かんがい排水事業」と「県営畑地帯総合整備事業」の採択を受けて実施しました。

この事業により設置した、スプリンクラーによる畑地かんがい施設を水土里の会が、豊野町土地改良区と共に維持管理を実施しています。

「果樹の里」として発展を続けていくために！ 豊かな農地を後世につなげるために！

主な活動

春

- ①調整池から配水、通水
- ②減圧水槽点検
- ③電磁弁点検・試験散水



①



②



③

夏

- ④調整池草刈



④



園内配水線漏水修理対応



秋

- ⑤水路泥上げ
- ⑥調整池清掃
- ⑦園内線排泥開栓



⑤



⑥



⑦